

70周年記念展

秋野不矩美術館

国内外で活躍する日本の作家の作品を展示する特別展「創画会70周年記念展」が、20日から3月25日まで浜松市秋野不矩美術館で開催される。

創画会の前身「創造戦後期」が結成されたのは1948年。明治期になると、浜松市出身の日の革新に取り組み、その後「新制作協会日本」に西洋絵画が日本に入ってきた以来、伝統的じめ、そうした状況を憂えた東西の中堅日本画は「日本画」と呼ばれて、時代の変遷にさまで本画公募団体「創造美術」が誕生した。

創画会の前身「創造戦後期」が結成されたのは1948年。明治期になると、浜松市出身の日の革新に取り組み、その後「新制作協会日本」に西洋絵画が日本に入ってきた以来、伝統的じめ、そうした状況を憂えた東西の中堅日本画は「日本画」と呼ばれて、時代の変遷にさまで本画公募団体「創造美術」が誕生した。

新しい日本絵画
創造の歩み回顧

現刻立から
会員作品を一堂に



「冬の蜃気楼」佐々木裕久(1999年)前期出品

文化



プロジェクトのチラシ

富士宮高校会議所がイベント
「ボッサノーヴァと
絵画の世界」²⁷日、西町
地域活性化へ発表、交流の場

富士宮高校会議所主催の地域活性化イベントとして、今回のイベントは新しいプロジェクトとして行う。音楽や絵画などの文化を通じて、市民の発表と趣味を同じくする人たち同士の交流の場を創造することが目的。

イベントでは富士宮市在住の画家・妹尾昭夫が、尾良華さんが、「イパネマの娘」「カーニバルの朝」などを奏でる。希望者は直接、会場へ(会場には30人程度入場可能)。駐車場が無いため、公共交通機関での来場を呼びかけている。

トボッサノーヴァと絵画の世界

</